



中産第 511 号

平成 19 年 4 月 20 日

国土交通省道路局長 様

山形県中山町長 宇津井 弘治



中期的な計画の作成にあたっての意見について (提出)

貴職におかれましては、日頃から道路事業に対する特段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、中期的な計画の作成にあたっての意見を別紙のとおり提出しますのでご査収いたします。

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策について

- ・自動車交通が飽和状態にある既存国道のバイパス化等を優先整備すること
- ・公共交通機関の手薄な地域では幹線道路網を優先的に整備すること
- ・幹線国道の時間的短縮を図るため、連続立体化などのノンストップ化の推進を図ること
- ・主要交差点における左折レーン、右折レーンの整備を図ること
- ・防災・減災に対応した道路整備を進めること

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・道路工事で発生する建設発生材について、国・県・町が連携した有効利用体制を確立する
- ・集中的な事業配分により工事期間の短縮を図ること
- ・新設幹線道路の整備など、一定幹線以上の道路建設時における地下埋設共同溝の制度化を図ること

3. 道路政策や道路の整備・管理等に関すること

- ・都市計画決定路線については、整備目標年次を設定すること
- ・横断地下道や横断歩道橋などについては、高齢者などに配慮した施設整備をすること
- ・道路除雪がしやすい道路整備を検討すること